

# 国分寺市にふるさとをつくる会

177号

平成28年12月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

広報委員会委員長 前島 征武

〒185-0032

国分寺市日吉町一丁目9番地13

電話 042-322-1964

## 「姿見の池緑地保全地域」の 保全・自然再生、ホテル復活の活動

泉山自治会長・高橋邦宏



姿見の池



「姿見の池ホテルの会」（ふるさとの会、緑と自然を育てる会、泉山自治会）と「国分寺姿見の池緑の会」（「都：姿見の池緑地保全地域」の保全活動ボランティア団体）が毎月整備活動を実施し、来年ホテル放流の準備をすすめています。

「姿見の池ホテルの会」は、学生、企業団体のボランティアの参加も得て、毎月第1、4日曜日の午前定例作業を行っています。

ホテル復活の環境づくり、自然保護、武蔵野の自然を復活させる環境をめざし、遊歩道の整備、下草刈り、補植、ホテル放流確定水路を中心とした整備、姫田螺（ホテルの幼虫のエサ）の放流、幼虫の天敵ザリガニの侵入防止ネットの設置や除去を行っています。

「国分寺姿見の池緑の会」は今年2月に発足し、市内外の保全活動の豊かな経験者を交えて、多様な活動にとりくみ、毎月第1日曜日、10時～15時定例作業を行っています。現在は、日陰山の貴重種保護のためロープ杭設置・下草刈りなどの遊歩道整備、倒木・伐採木の除去・集草所への収納、植生調査、保全活動の中長期、月次計画作成のための調査・研修を行っています。今後は、姿見の池周辺の都管理地湿地帯や樹林地等の整備計画を作成し段階的に整備する計画です。

諸団体と連携しながら、姿見の・保全地域全体の環境整備、自然保護をめざします。

## 国分寺市立第4小学校 総合学習

森の教室インストラクター会代表 加藤昌代

11月4日に行われた総合学習3年生の「国分寺で活動する人々」の単元で、当会には21年10月から依頼があり今年度で8回目になりました。参加するグループも10団体有り手話・民謡・読み聞かせなど夫々自分達の活動の想いを、児童達に伝えています。当会も環境、中でも「森の自然塾」が評価されており植物に関する2つのテーマを10人の児童に、白木氏・岡本氏・二瓶氏・伊達氏5人で行いました。

”森の中の生物のつながり”を、資料配布し、画面に大きく映して優しく説明・解説し、又校庭に出て”樹木の測定”をしました。お天気もよく特大の三角定規を使っての測定は、初めての経験で楽しそうに挑戦していました。参加のスタッフも、講習・演習と積み重ね一段と実力を付け、指導者として活躍出来ることに誇らしく思いました。

## ”森の中の生物のつながり”



三角



## 運動不足解消のみにあらず

多摩に歩く会 村山淳彦

去年師走、退職してから半年余りの私を慰めようとしてか、励まそうとしてか、若い人たちが宴に呼んでくれた。その席で、退職後はキョーヨーとキョーイクが大事だと諭された。この年になって教養、教育もないだろうと思ったら、「今日用」がある、「今日行く」ところがあるという意味だと教えられた。世間ではよく言われているらしいのだが、寡聞にして知らなかったの、なるほどと感じ入った。「市報」を通じて知った「多摩に歩く会」などいくつかのウォークに参加するようになったのも、このオヤジギャグに触発されてのことである。参加してみると年配の方々が予想以上に多く、集団的徘徊老人みたいに見えることもあるが、計画されたコースを案内されながら歩くと、地域の歴史や自然に目を開かされる。キョーヨーとキョーイクを得るにはひとりで徘徊するよりはるかによいとわかり、おかげで思いがけぬ拾いものをした気がしている。

## 植物観察会に参加して

多摩の自然を楽しむ会 武末悦子

昭和記念公園に音楽の都ウイーンから贈られたヨーロッパブナがあるのを、ご存知ですか。日本のブナと違って、幹が真白なのです。貧しいシューベルトは、その白い樹皮に恋文を書いたそうです。

「高尾山は東京の真珠」植物の研究者にとって、あこがれの山だそうです。その理由を3つ語って下さいました。（直後にプラタモリでも取り上げていました。）

歩きながら出会う草木の名前は勿論のことですが、その個性的な特徴を語って下さるので、自然の神秘に触れたようで嬉しくなります。草木にまつわる万葉歌・国木田独歩の「武蔵野」・草木の名前の由来・鎮守の森の重要さなど日本文化の素晴らしさにまで話がおよび、巾広く奥深く植物の世界を展開してみせて下さったのが、源原重行先生です。

植物観察会というものに初めて参加したのですが、実に楽しく刺激的で、毎回若返る思いでした。ぜひ続けてほしいと願っています。

## 11月の森の自然塾は、“どんぐりとひっつき虫”

11月20日(日)国分寺第九小学校図書室で開催し、23名の子どもさん達が参加いたしました。今回のカリキュラムは、

- ・どんぐりを使ったペンダント&ストラップづくり、
  - ・ひっつき虫を使ったゲームで、
- 会場は、子ども達の”真剣な取組””笑顔”に満ち溢れ、スタッフも満足感に浸る事ができました。



子ども達の作品  
(どんぐり)

“ひっつき虫”  
での釣り大会



### 自宅で鎌倉彫教室開いています

ふるさとの会 鈴木孝雄

「現況の活動状況」を幹事に文書化して提出するようにと依頼を受けた。提出日は、だいぶ先なので、自分の好きなことを進めていた。だが、メモした用紙が目にとまると、急に落ち着かなくなった。文章を書くことは、正月の年賀状に「ご無沙汰しております」程度のことで、いつも電話で済ましてしまい、手紙すらここ数年書いたことがない。本を読むことは、好きでよく図書館に行き、好きな分野の本を借りてくる。もっとも歴史や推理ものではあるが。

他には、鎌倉彫教室を開き、月に二度ほど自宅で開いている。生徒さんは、八王子で生活していた頃からの妻の友人で、かれこれ十年以上の長い付き合いになる。

鎌倉彫の良さは、木製のお盆やお椀に、自分の好きな絵柄を描きいれて木彫りしたうえに、漆を塗る。これで什器としての色合いと強度が増し、プラスチック製とは一味違った暖かいお盆やお椀になる。漆は妻が担当している。

分かったそうです。これは、比較的知能が高く、コミュニケーション能力が優れていると言われる他の動物でも未だ証明されておらず、ヒト以外では唯一の例だそうです。シジュウカラが何を話しているのか？を想像しながら観察してみてください。

9月のプログラムで食物連鎖について子供達と考える機会がありました。X山の頂点に立つ猛禽ツミは、主にこのシジュウカラを補食していると考えられます。一つがいのツミが雛を巣立たせるには約3ヶ月で354羽の小鳥が必要だそうです。「そんなに食べられてしまわない？」と思う方も多いでしょうが、そこが森の豊かさであり懐の深さです。ハンターのツミでさえ百発百中ではありませんし、それで食い尽くしてしまうような場所で、そもそも営巣しないからです。逆に身近な野鳥の代表スズメは近年、激減しています。この原因は田んぼや農地の減少による営巣場所と餌の不足と考えられています。シジュウカラは虫、スズメは実を食べる鳥です。このままX山の木や植物が伐られ続けられれば、どうなってゆくかは自明の理です。そして植物は悲鳴をあげる事は出来ないのです。

### 自然の声に耳を傾ける

森の自然塾 曾我千史

X山でもよく見られる身近な野鳥のシジュウカラ。今年の3月に、驚くような研究発表がありました。「シジュウカラには単語と単語を繋げて文章をつくる能力がある」事が

ホームページをご覧ください。

- ・ [npo-kokubunzifurusato.jp](http://npo-kokubunzifurusato.jp) または、
- ・ 国分寺市にふるさとをつくる会  
を検索ください。

### 12月行事予定

- 12月2日(金) ふるさとの会理事会  
14:00 恋ヶ窪公民館
- 10日(土) 幹事団体執行部会議  
10:00 恋ヶ窪公民館
- 10日(土) 合同連絡会議  
13:30 恋ヶ窪公民館
- 10日(土) 野川源流自然再生設立準備会  
15:30 恋ヶ窪公民館
- 10日(土) 合同忘年会  
18:00 庄や(西国分寺駅南側)
- 11日(日) 姿見の池ホテルの会作業  
9:30 姿見の池
- 11日(日) 姿見の池ホテルの会定例会議  
13:30 泉町都営住宅会議室
- 14日(水) 森の教室指導者養成講座  
9:00 恋ヶ窪公民館
- 14日(水) 森の教室運営委員会  
13:30 恋ヶ窪公民館
- 17日(土) 日吉町町内会定例会  
13:00 第五小学校 ランチルーム
- 18日(日) 森の自然塾  
8:30 西恋ヶ窪緑地中央
- 18日(日) 環境ひろば  
10:00 市民プール3階会議室
- 18日(日) 防災推進の街づくり仲間の会  
14:00 定例会 井上邸(西恋ヶ窪2-22-14)
- 23日(金) 防災講演会(下記参照)  
13:30 国分寺労政会館
- 25日(日) 姿見の池ホテルの会作業  
9:30 姿見の池
- 28日(水) 会報配布準備  
14:00 恋ヶ窪公民館 (印刷は13:30~)

### 講演会のご案内

防災推進の街づくり仲間の会では下記の通り講演会を開催致します。年末の祝日ですが是非多数の皆様にご来場頂き、演題の通り身近なテーマについてのお話をお聴き下さいますよう様、ご案内申し上げます。

記

開催日：平成28年12月23日(金)

時間：13時30分～16時30分

(入場 13時)

会場：国分寺労政会館・3階会議室

国分寺市南町3-22-10

演題：首都圏直下型地震の危険性

各種建物の耐震実験・評価

講師：佐々木 智大 氏

国立研究開発法人

防災科学技術研究所

地震減災実験研究部門研究員

<p>エックスやま 本社はX山に位置します 自然環境保護に賛同 賛助会員 TEL 042-321-5441 国分寺市日吉町4丁目13番2 中央システム技研(株) 代表取締役 川野 誠 (長野県下伊那郡出身)</p>	<p>信州の自然を取入れています 建築コンサル (ふるさとの会会員無料相談) 賛助会員 文京区向丘1-5-7 (株)大気一級建築士事務所 電話 03-3812-6236 FAX 03-3812-6623</p>	<p>知事登録 般-24第118003号 一般建築お引受 田中工務店 八王子市美山町1847-1 電話 042 (651) 1285 FAX 同</p>
---	---	--